

消費者トラブルで困ったときは・・・

● 横浜市消費生活総合センター ●

〒 233-0002 横浜市港南区上大岡西 1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー 4階・5階

電話相談：**045-845-6666**

(平日 9:00～18:00 / 土・日 9:00～16:45)
(祝日・休日、年末年始 12月29日～1月3日を除く)

横浜市消費生活総合センターでは、消費者から寄せられる消費生活相談に専門資格を持つ消費生活相談員が対応します。解決に向けた必要なアドバイスや、適切な機関の紹介等を行っています。

地域の人から相談されたり、おかしいな?と思ったら、まずは連絡してみてください。

い や や!
全国共通電話番号 **188** へ相談 (市外局番なし)
最寄りの消費生活相談窓口へつながります。

消費生活推進員の会 三役からのあいさつ

日頃から消費生活推進員の活動にご協力いただきありがとうございます。

隔月の各地区代表の定例会では、積極的に意見交換の時間を設け、各地区の活動内容や様々な情報を得られる有意義な場となりました。

また、施設見学、講習会や消費生活展では、18地区の推進員の皆さんと交流ができ、楽しみながら学べる活動ができました。

そして今年は、新たな試みとして、環境事業推進委員との合同研修会も開催しました。地域や地区の垣根を超え“横のつながり”を強めることで、現在の課題である「地域の見守り」を意識し、地域ぐるみで消費生活に関する知識を学び、誰もが安全・安心な暮らしやすい戸塚区になるよう願っています。

ご協力いただいた自治会・町内会の皆さま、そして各地区の消費生活推進員の皆さま、本当にありがとうございました。



代表：猪口英子(中央)
副代表：加藤恵子(右) 副代表：松崎幸子(左)

● 週刊 消費生活情報
「はまのタスケ・メール」
登録受付中 ※登録料は無料
最新の相談事例やイベントのお知らせなど
役立つ消費生活情報をお届けします!

登録は簡単!
yokohama@star7.jp
まで空メールを送信。
送られてきたメールから、
登録フォームを入力。
「登録」ボタンを押して
完了!
QRコードからも
登録できます。



編集 後記

今期の様々な活動を振り返りながら広報の編集作業を進め、大きな達成感を感じることが出来ました。これからも、消費生活推進員の活動の中で学んだことを、地域に還元していきたいと思っております。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

(広報班：本多寛人、三国姫子、鈴木良子、河村裕乃、富田福子)

特大版

地区活動事例集

とつか消費生活推進員だより

～見守ろう地域の輪～

第29号

発行日 平成31年3月29日
発行者 戸塚区消費生活推進員の会
広報編集班
事務局 戸塚区役所地域振興課
電話 045-866-8415

消費生活推進員とは・・・

安全で快適な消費生活推進のために、区内の自治会町内会の推薦で集まった約180人の区民が、市長からの委嘱を受け、地域に根ざした啓発・普及活動を行っています。

区活動・地区活動

ふれあい区民まつりや、ものづくり自慢展等に積極的に参加します。講演会や広報啓発活動とおして学ぶ場や発表する場を設け、地域のつながりを深めます。

施設見学会

市内、区内の企業を見学し、消費者の目線で、企業の取り組みを学びます。



地域の見守り活動

地域の高齢者への声掛けや、見守り活動に参加し消費者トラブルを未然に防止したり、相談役になります。

悪質商法未然防止の

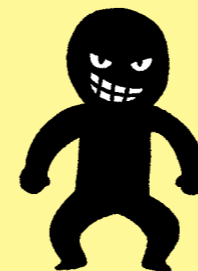
呼びかけ!!

ウマイ話に騙されないで! 怪しいなと思ったら、すぐに相談して未然に防ごう!



『 賢い消費者を目指す 消費生活推進員のかしくちゃん
地域のそこ"かしく"に目を配り
大きなお耳で 消費者トラブル SOS をキャッチすると
"かしくまり〜"と参上して
消費生活総合センターをご案内します! 』

最新の手口は
コレ!!



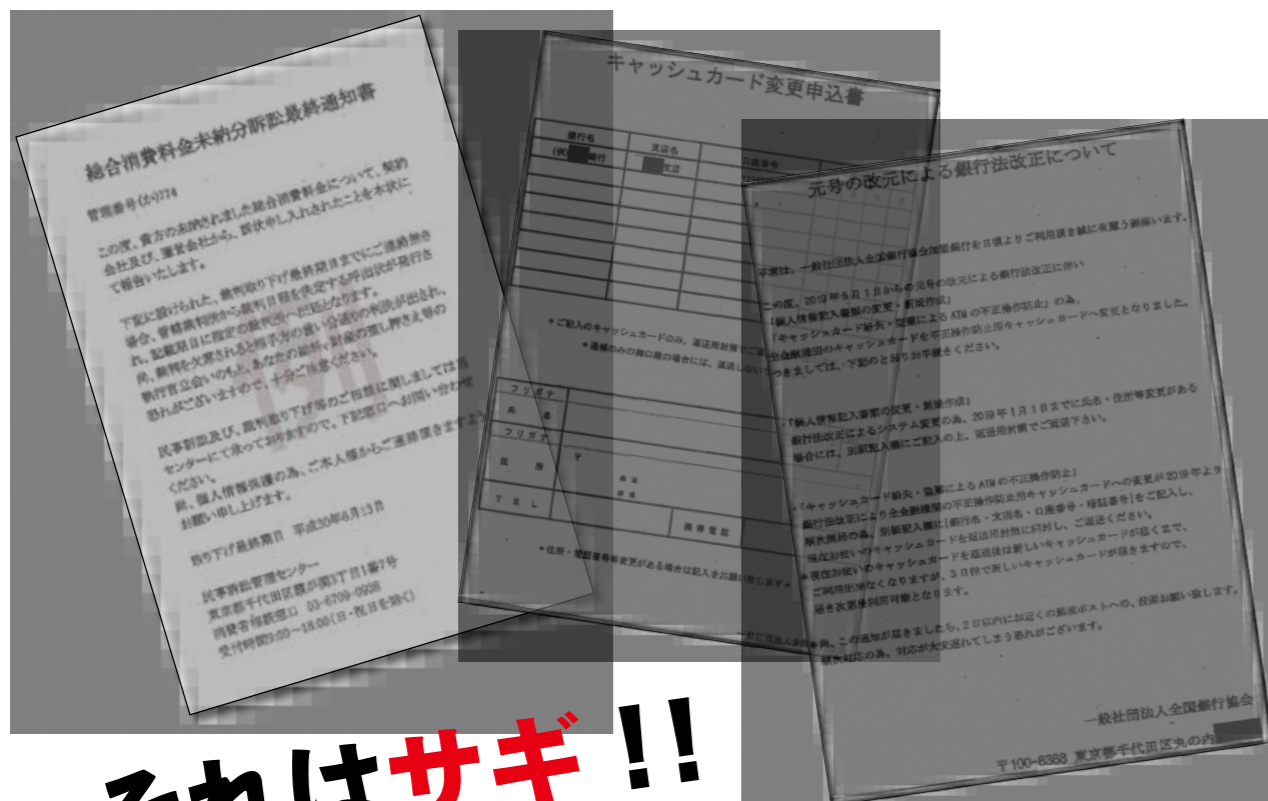
「元号の改元による銀行法改正に伴いキャッシュカードを不正操作防止用のものに変更する必要がある。」!?

こんな内容が書かれたハガキや封書
届いていませんか?

チェック

詳しくは次の頁へ

分かっているいても騙される！ こんなハガキや封書、 届いていませんか？



それはサギ！！

記載されている番号に電話をすると「弁護士」や「訴訟の相手方」を名乗る者から金銭を要求されます！

詐欺の被害を防ぐには…

- キャッシュカードは渡さない！送らない！ ● 暗証番号は他人に教えない！
- おかしいな？と思ったらまずは家族に相談。 ● 110番に通報しましょう！
- 周囲の人の見守りも有効です！

施設見学会 <東京ガス(株)根岸 LNG 基地&鎌倉ハム富岡商会> 日時：平成 30 年 6 月 26 日

恒例の施設見学会、今年は東京ガス(株)根岸 LNG 基地と鎌倉ハム富岡商会本社工場へ行きました。鎌倉ハム富岡商会は明治 7 年(1874 年)に鎌倉郡下柏尾村に開いた観光ホテルの裏に牧場をつくり、家畜を育て、ハムなどの製造を始めたのが起源です。この長い歴史のなかで培われてきた職人の厳しい目。そして最新の検査機器を使ってデータをチェックする分析員の目。このプロフェッショナルの二つの目にかなった安全で安心な製品だけが、私達消費者のもとに届いていることを学びました。



また、東京ガス(株)根岸 LNG 基地では、ガスの原料が基地に届いてから、家庭に届くまでの過程を、お話しや実験を通して楽しく学びました。都市ガスの主原料となる天然ガスは石油・石炭と比較して燃焼時に地球温暖化の原因となる物質の排出が少なく、環境負荷や供給安定性に優れたエネルギーであることを学びました。



<講演会>～啓発講座を開くために、パンフ《みんなで守る高齢者の安心消費生活》を読み解くメモ～ 日時：平成 30 年 10 月 10 日 場所：戸塚区役所 3 階 多目的スペース大

高齢者を狙った悪質商法・詐欺被害が増えていますが、消費生活推進員の活動の一つに、その未然防止の啓発活動があります。その勉強のため、消費生活アドバイザーの荒木克成様・飯田百栄様をお招きし、啓発パンフレットのポイント等を解説していただきました。約 60 人の参加者は熱心に聴講しており、大変有意義な講演会でした。



第42回 戸塚ふれあい区民まつり 日時：平成 30 年 11 月 3 日 場所：東戸塚小学校

今年はテントの場所が変わり、やりにくかった面もありましたが、皆様のご協力で多くの手作り作品が集まり、無事に参加できました。毎年お天気に恵まれる区民まつりですが、午後にはちょっとした通り雨があり、荷物をテントの中に避難させたりとハプニングもありました。私達も、順番にあちこちのテントをまわって買い物もしたり、楽しんで終わることができました。



消費生活展(戸塚ものづくり自慢展)

日時：平成31年2月22日、23日 場所：戸塚区役所 3 階 さくらプラザギャラリー

今年も「戸塚ものづくり自慢展」と同時に消費生活推進員による「消費生活展」が開催されました。今回は、戸塚区役所 3 階さくらプラザギャラリー内でいつもより広いスペースで各地区の活動報告やリメイク作品などが展示されました。はぎれで作るリメイク講習会も大盛況でした。そのほかに、資源循環局戸塚事務所による食品ロスの削減啓発やごみの分別相談会、戸塚警察署による振り込み詐欺撲滅のパネル展示も行いました。また区民広間では戸塚警察署による防犯講話を開催し、来場者の方と一緒に振り込み詐欺の最新の手口や対策を学びました。



1 戸塚第一地区

戸塚第一地区では、消費者被害の未然防止の活動として、今年も様々な活動をしてきました。

戸塚警察署の方を講師に「振り込め詐欺に注意！」の講演会を開催し、チラシを配る等啓発活動を行いました。



キリンビール 施設見学会

- ①南戸塚地域ケア・プラザの「南秋祭」に参加し、来場者に対し「クーリング・オフ」クイズやアンケートを行いました。また、はがきを使った架空請求の新たな手口についても注意喚起を行いました。
- ②各地域での講習会（デコ・リアル作り）や「施設見学会（キリンビール横浜工場）」を実施し、施設見学会では、「健康」「地域社会」「環境」の社会課題の取り組みを学ぶ事ができました。

2 戸塚第三地区

戸塚第三地区では、吉田矢部地区と合同で7月に味の素川崎工場を見学しました。

衛生的な製造ラインで保存料を使わずに長期間、安全でおいしい商品が作られていることが分かりました。



味の素川崎工場 施設見学会

こだわりの原材料を使用しているとのことで、それを調理体験で実感しました。

3 踊場地区

10月11日に味の素川崎工場の見学会を行いました。

ほんだし部門の見学で、シアター見学後ほんだし部門の建物へバスで向い、7階建てのビル内では上からカツオが細かくされ、ほんだしの粉末になって容器に詰められ検査を済ませて出来上がるまでを説明を受けながら見学しました。

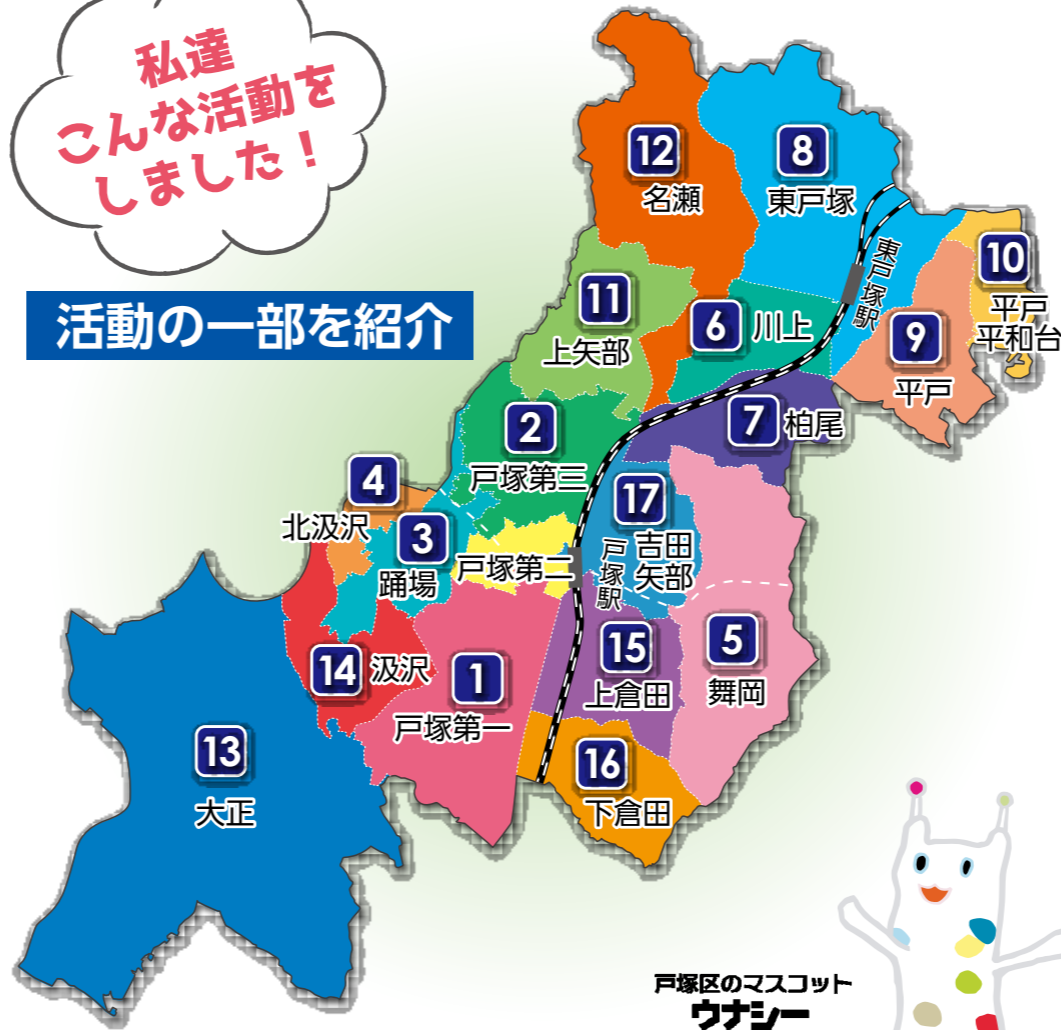
その他、カツオの泳ぐ速さを映像で目にしたり、カツオ節削り体験、うま味体験、ほんだしおにぎりの試食をしながら終了となりました。



味の素川崎工場 施設見学会

私達
こんな活動を
しました！

活動の一部を紹介



戸塚区のマスコット
ウナシー

4 北汲沢地区

北汲沢地区では、ブレン土*を使用し、植木鉢にペットボトルを再利用して地域の皆さんとお花を植える会を開催しました。

終了後は消費トラブル啓発DVDを鑑賞。皆さんに喜んでいただきながら、啓発活動をしています。

*ご家庭から出る生ごみを堆肥化させ、花壇や菜園作りに生かしていただくための土



皆でブレン土をペットボトル植木鉢につめる様子

5 舞岡地区

舞岡地区では、各町内から推薦された8人の消費生活推進員のメンバーで活動しております。

毎月の定例会に加えて、今年度はキリンビール横浜工場と山崎パン横浜第一工場見学を実施しました。

2年間無理なく楽しく活動をする事ができました。ご協力ありがとうございました！



キリンビール 施設見学会

6 川上地区

消費者トラブル回避に向けた普及活動として、啓発・広報活動を重点に、知識を深め持続して頂く事、幅広く情報を伝えることを主眼においた活動を推進してまいりました。

具体的には、啓発講座の開催や広報紙を発行し全戸への情報提供などを実現しました。



DVDによる啓発講座の様子



川上地区オリジナル広報誌

7 柏尾地区

柏尾地区では、各町内会・自治会に協力いただき、夏祭りや敬老祝賀会などの地域の行事に積極的に参加しました。



それぞれの行事では、「悪質商法」に関する紙芝居やクーリングオフクイズなどを、その役になりきって楽しく披露しました。

今後も地域に役立つ活動を目標に、啓発活動を続けていきたいと思っております。



夏祭りでの啓発活動

8 東戸塚地区

東戸塚地区では、地域に根差した活動を目指して、連合町内会をはじめ多くの方々のご協力をいただきながら活動しています。



紙芝居 啓発の様子



現在は少数精鋭ですが、和気あいあいとした雰囲気の中、楽しく2年間の活動を行いました。

9 平戸地区

昨年6月、平戸地区連合町内会と社会福祉協議会の合同研修会で、消費者トラブル防止のための啓発活動を行いました。当日は64人が参加。会場の民生委員から訪問購入被害にあいそうになった体験談が紹介されるなど、防犯意識が一層高まる内容となりました。



合同研修会の様子

13 大正地区

11月5日、消費生活推進員11人を含む23人で日清オイリオ磯子工場を施設見学を行いました。

東京ドーム9倍の広さの工場内を、マイクロバスにて「安心・安全」な製造工程を見学することができ、私たち消費者にとって、意義のある工場見学となりました。



日清オイリオ磯子工場 施設見学会

14 汲沢地区

汲沢地区は6人の消費生活推進員で活動しています。

一年目は全体像が把握できず大変苦労しましたが、今では全員がそれぞれの得意分野で、特技を発揮しています。

時代とともに変わる活動範囲、対象、内容、知識を身につけ、多くの方々に広めたいとの一年は話し合いに力を入れました。



食品ロス削減の出前講座

10 平戸平和台地区

昨年4月から全員未経験のメンバー6人で活動をさせていただきましたが、消費生活推進員の活動内容が幅広い分野であることに2年目で少し分かるようになりました。

少ないメンバーですが、手芸の得意な皆さんの手作り品をものづくり展、区民まつりやケアプラザのバザー等で販売することができました。

お茶会、体操教室、デイサービスでの振り込め詐欺についての紙芝居は私達もとても勉強になりました。地域の行事のお手伝い、工場見学等も含め2年間皆さんと活動でき楽しかったです。



カルタ 紙芝居で啓発

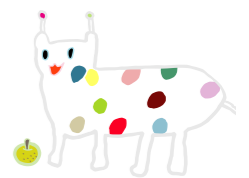
15 上倉田地区

「上倉田連合まつり」で、来場者の皆様にチェーンメールの問題に答えてもらいました。

最後に正解を示し、参加者に対し、少しでも問題提起が出来たのであれば良かったと思います。

また、会場でおもちゃ釣りと共にパンフレットも配布するなど啓発活動を行いました。

子ども向け啓発の様子



戸塚区のマスコット
ウナシー

11 上矢部地区

～高齢者を悪質商法から守ろう～

横行する悪質商法の被害防止のため、地域の敬老会や懇親会に出向いて啓発活動を行いました。

「振り込め詐欺」の紙芝居、「もしもしかめよ」のメロディーに乗せた「ことわり音頭」の合唱、外部講師をお招きした出前講座での「クーリングオフ」クイズなどで、皆さんに楽しく学んで頂きました。



紙芝居で啓発

12 名瀬地区

～クラフトテープで作るかごづくり～

10月12日名瀬第二町内会館で、消費生活推進員のOBの2人の講師の方をお招きして、「クラフトテープで作るかごづくり」体験しました。

みなさん、悪戦苦闘しながらも、素敵なかごを完成させました。

区民まつりには、4個出品して完売しました。

カゴづくりの様子



16 下倉田

～廃油石けんづくり～

リピーターも増え毎年の行事になりました。

油はミニデイサービスの時に出るのを溜めていただいています。

今回は液体廃油石けんも紹介して好評でした。

後半は「いっこく堂」さんのDVDと替え歌で楽しく啓発活動ができました。



石けんづくりの様子

17 吉田矢部地区

戸塚第三地区と合同で、7月11日に味の素川崎工場（CookDo）コースを見学し、食品原料や生産過程などを学びCookDoを使って、簡単な調理をしました。

広い敷地の中には生産工場や大型物流センター、天然ガス使用の発電システムなどをバスで移動し、IT化され環境にも優しい所など工夫されていました。



味の素
川崎工場
施設見学会